

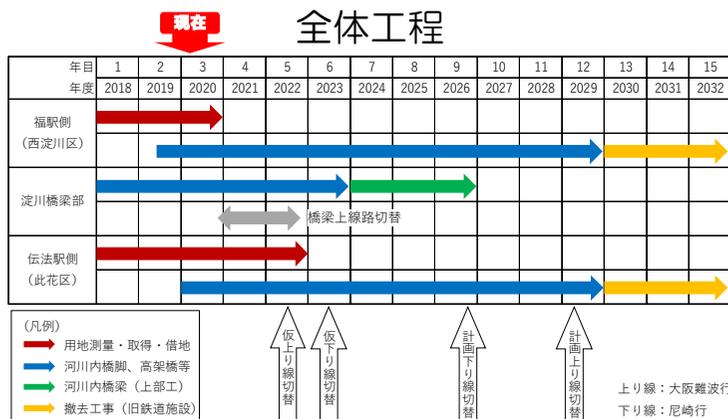
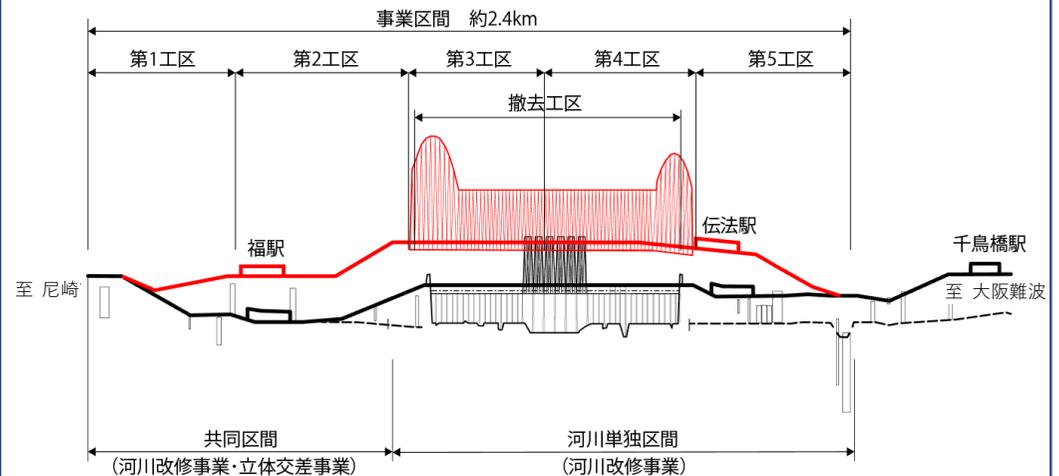
【事業概要】

現在の阪神なんば線淀川橋梁は、河川内に39本と多くの橋脚があり、桁下高が低いため、洪水の流れを障害し、大規模な洪水が発生した際には、橋梁の堰上げにより、上流で堤防が決壊する恐れがあります。また、橋梁部分は堤防を切り込む形になっており、高潮時には陸閘を閉鎖することで浸水被害を回避している状況です。

橋梁の改築により、橋脚数を減らし、桁下高を上げることで、洪水を安全に流下させるとともに、陸閘をなくす事で高潮時の安全性を確保する事が出来ます。

各工区の工事 2022年度の主な作業内容

- 1工区 淀川北岸線付近から福駅西踏切まで
仮線床版構築工、側道復旧工
- 2工区 福駅西踏切から淀川右岸まで
既設橋台撤去工、既設上り駅舎撤去工
- 3工区 淀川右岸から河川中心まで
仮線橋梁工（仮桁入替工事）
橋脚構築工（梁構築、鋼管矢板井筒基礎、ケーソン基礎）
- 4工区 河川中心から淀川左岸まで
橋脚構築工（梁構築、鋼管矢板井筒基礎、ケーソン基礎）
- 5工区 淀川左岸から正蓮寺川まで
工事桁工、既設橋台撤去工



全体位置図



【 2022.3～2022.5までの工事】

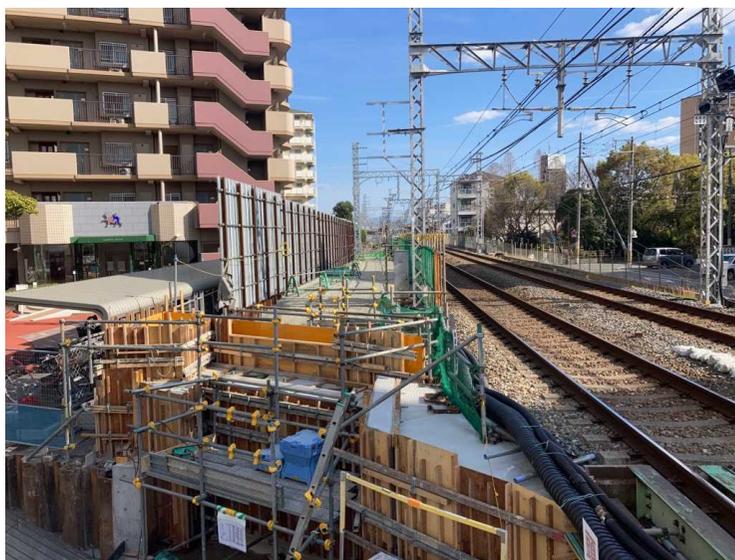
① 「鋼桁架設工」 (KG5)



② 「床版構築工」 (KG8,10,12)



③ 「橋台構築工」 (大野川西陸橋)



【 2022.3～2022.5までの工事】

①仮線構築工（上り線）



②橋台構築工



③仮線構築工



【 2022.3～2022.5までの工事】

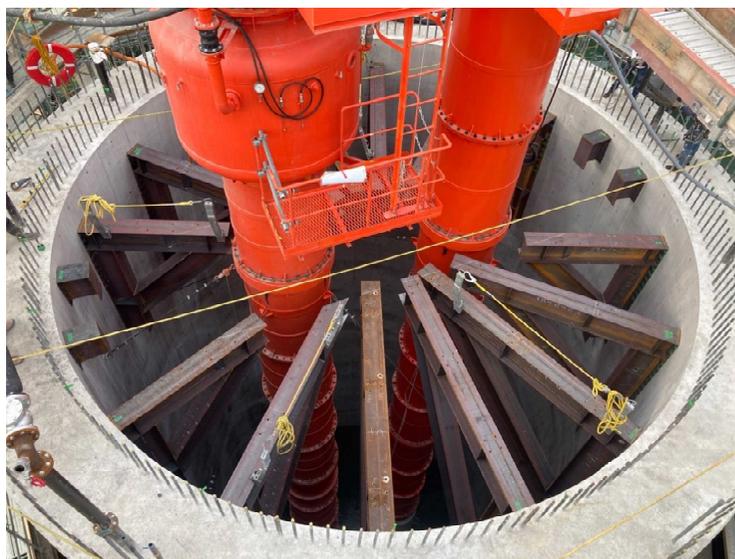
①ニューマチックケーソン基礎工（側壁構築）



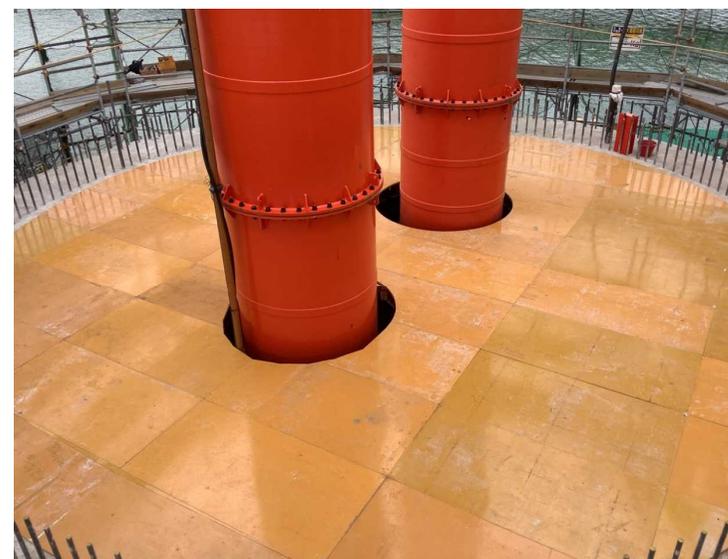
②ニューマチックケーソン基礎工（側壁構築完了）



③ニューマチックケーソン基礎工（頂版構築）



④ニューマチックケーソン基礎工（頂版構築）



【 2022.3～2022.5までの工事】

①鋼管矢板井筒基礎工（底盤構築）



②鋼管矢板井筒基礎工（頂版構築）



③オープンケーソン工（梁構築）



【 2022.3～2022.5までの工事】

①工事桁支持杭障害物撤去工



②工事桁支持杭打設・土留鋼管杭打設工

